

TOPIC おすすめ本の紹介

PICK UP 酷暑にそなえる

年々厳しくなる夏の暑さ。気象庁が気温40度以上の日の名称を「酷暑」と正式決定し、今年の夏も厳しい暑さとなることが予想されます。21日には夏至を迎える今月。図書館で酷暑にそなえませんか？



『いんちを守る飲水学』

著者：谷口 英喜
出版者：評言社



熱中症対策についての本を多く出版している著者が、水分補給について解説した1冊です。



『これがでたっというこ
は…4 あせ』

監修：草川 功
絵：ホリグチ イツ
出版者：理論社

おばあちゃんの家に行く
まりんちゃんの1日を通して、
こどもが汗や熱中症の
ことを学べる絵本です。

PICK UP 雨を深掘り



『感じる万葉集
雨はシクシクと降っていた』

著者：上野 誠
出版者：KADOKAWA

恋を雨に託して詠まれた歌
のほか、当時ならではの表現
や日本語のひびきが楽しい
1冊です。日本語の新たな面
を発見できるかもしれません。



『寄り道の科学 カビの本』

著者：李 憲俊
李 新一
出版者：日刊工業新聞社

じめじめした季節に気にな
ってくるカビ。生活の中での
注意点から、最新研究で
期待される活用法まで取り
上げています。

EVENT 久保憲司 写真展 PHOTO EXHIBITION



会場 武雄市図書館・歴史資料館 オープンスペース

会期 6月13日(土)まで

ロック・フォトグラファー久保憲司さんによる写真展を開催しています。1981年単身イギリスに渡り写真に収めた数々のロック・アーティストの貴重な姿をご覧ください。展示終了前日の12日にはトーク

イベントも開催予定。ぜひご参加ください。

トークイベントの参加申し込みは図書館 HP から▶



TOPIC 雨を描く

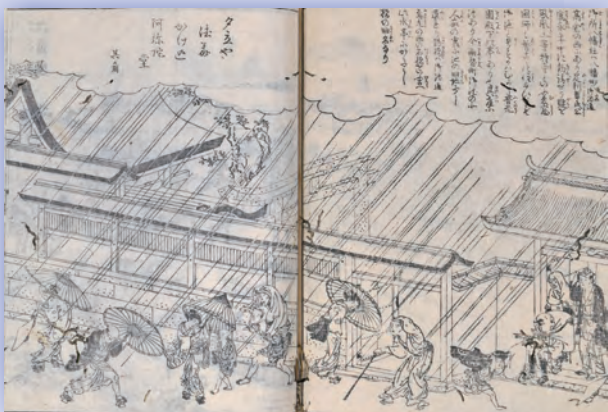
雨の多い季節になりました。今回は、武雄市が所蔵する資料の中から、「雨」に関連する絵をご紹介します。

「都名所図会」より 御所八幡宮



◀右下部分拡大

御所八幡宮の門前で夕立にあう人々の様子です。御所八幡宮は足利尊氏にゆかりがあると伝わる神社で現在も京都市中京区にあります。



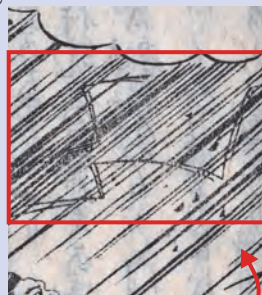
▲都名所図会 秋里籬島 著 安永9(1780)年 刊行
武雄鍋島家資料(武雄市蔵)

江戸時代の京都の名所案内書です。

「大和名所図会」より 雷丘

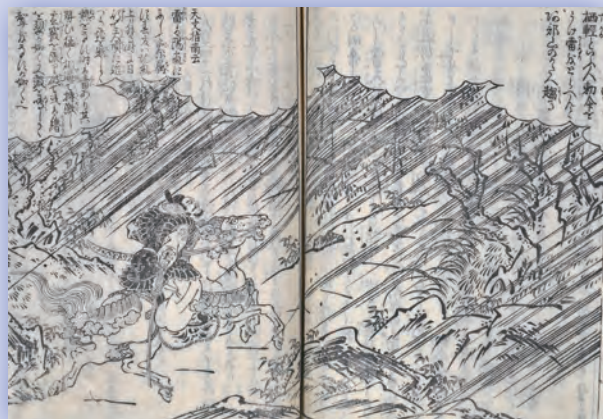
▼中央部分拡大

雷丘は現在も奈良県高市郡明日香村にある丘です。丘の名前は、古墳時代に雄略天皇の命令をうけた小子部栖軽が、この場所で雷を捕まえたという伝説に由来します。絵は激しい雷雨の中、馬に乗って雷を捕まえに行く栖軽の様子です。栖軽は豪族で、雄略天皇に仕えていたとされます。



雨とともに稲妻が描かれています。

! 斜線の本数や幅、角度によって雨の強さを表現しています。



▲大和名所図会 秋里籬島 著 寛政3(1791)年 刊行
武雄鍋島家資料(武雄市蔵)

江戸時代の大和国(現在の奈良県)の名所案内書です。

「北斎漫画 初編」より

北斎漫画 初編 ▶

江戸時代
武雄鍋島家資料(武雄市蔵)

絵を学びたい人のために
葛飾北斎(1760~1849)が
出した絵手本です。



うすくて高い歯をさした足駄(高下駄)をはき、傘をさす人々。足駄は雨や雪で足元がぬれやすい時にはきました。

参考文献: 吉川弘文館編集部『京都古社寺辞典』(株式会社吉川弘文館、2010)
本渡章『図典「大和名所図会」を読む一奈良名所むかし案内』(株式会社創元社、2020)
工藤員功『ポプラディア情報館 昔の道具』(株式会社ポプラ社、2011)

※災害時等、緊急時は休館いたします。

発行: 武雄市図書館・歴史資料館

武雄市図書館 9:00~21:00 年中無休 TEL.0954-20-0222 Fax.0954-20-0223
ホームページ: <https://takeo.city-library.jp/>

歴史資料館 9:00~17:00 月曜休館 TEL.0954-28-9105 Fax.0954-28-9205
ホームページ: <https://www.city.takeo.lg.jp/rekisi/his-top.html>

